



# インフルエンザに御用心!

疫学・症状

日本ではインフル

エンザのことを流行

性感冒(流感)とも

呼んでいますが、咳

と高熱の流行性疾患

の記録は世界中で古

くからあり、16世紀

には星や寒気の影響

(influenza=influence)

と考えられていたと

ことです。インフルエ

ンザウイルスの中で流

行的な広がりを見せる

の内科副院長 河野 秀彦

の倦怠感、筋肉痛、関

節痛などが突然現れ、

咳、鼻汁などがこれに

続き、約一週間で軽快

するのが典型的で、風

邪症候群に比べて全身

症状が強いのが特徴で

す。また髄膜炎、肺炎

等の合併症も多く、特

に高齢者の肺炎、子供

の脳炎は急激に悪化す

ることあります。

診断・治療

2001年秋か

ら約15分でわかる迅

速診断キットが登場

し、インフルエンザ

診断が格段に進歩し

ました。しかし、診

断の感度は約80%で

あることや、発症12

時間以内の場合、特

に成人で陽性率が低

くなることなどの問

題点があり、臨床

## インフルエンザウイルスと検査について 臨床検査科

インフルエンザウイルスはオルソミクソウイルス科に属し、大きさは直径80〜120nm(約1万分の1mm前後)で、内部の蛋白質の種類により、A型、B型、C型に分けられます。A型は、人、水鳥、豚、馬などに感染し、B型とC型は人にしか



インフルエンザウイルス粒子の模式図

A型は数年から数十年単位で突然別の亜型に取って代わるものとあります。これが新型ウイルスで、人々はこれに対する抗体はないため大流行となります。

インフルエンザ

診断のための検査に

はさまざまあります

が、インフルエンザの

薬は早い投薬が効果的

であるため、当院では

迅速抗原検査を行って

症状や周囲の状況から判断しなければいけません。1998年にはA型インフルエンザの治療薬(シンメトレル)、

2001年にはA型及びB型の両方に効果のある治療薬(リレンザ吸入薬、タミフル内服薬)が発売されています。科学的な予防方法として世界的に認められているものは、インフルエンザの間で全身へ広がるので、遅くとも発熱から48時間以内、できるだけ24時間以内に治療を開始することが勧められています。

予防

普段できる予防法として手洗い、うがいは重要です。手洗いは30

秒間行くと、水だけで

も菌が少なくなるとい

われており、長めがよ

いようです。うがいには緑茶、紅茶に

含まれるカテキンにウ

イルスや細菌を抑える

働きがあり、イソジン

によるうがいよりも有

効だとする意見もあつ

てお勧めです。科学的

な予防方法として世界

的に認められているも

の、インフルエンザ

は、インフルエンザ

の間で全身へ広がる

ので、遅くとも発熱

から48時間以内、で

きるだけ24時間以内

に治療を開始すること

が勧められています。

予防

普段できる予防法と

して手洗い、うがいは

重要です。手洗いは30

秒間行くと、水だけで

も菌が少なくなるとい

われており、長めがよ

いようです。うがいには

### ☆インフルエンザ予防接種案内

○小児科(15歳以下・予約制)

10月18日から毎週月・木曜日

受付(月) 14:30~15:00

(木) 12:45~13:30

○内科(16歳以上・予約制)

11月2日から毎週火・木曜日

受付(火・木) 13:00~14:30

※費用は3150円/回(消費税込)  
詳細は各診療科受付まで。

高齢者や基礎疾患(呼吸器、循環器疾患や糖尿病、腎不全など)を有する方はインフルエンザが重症化し易いので、ワクチン接種による予防が勧められます。

# 診療科紹介

## 肝臓内科

肝臓内科部長

奥野 道子

△特色とスタッフ▽

肝臓内科という名のとおり、すべての肝臓疾患に対して超専門的に診る専門性の高い科で、日本肝臓学会の認定施設であります。B型およびC型慢性肝炎の最新の抗ウイルス療法、自己免疫性肝疾患の治療、および肝臓癌の最新治療（ラジオ波熱凝固療法を含む）に積極的に取り組んでいます。

スタッフは奥野忠雄院長をはじめとし、奥野（進藤）道子部長、村松哲副院長、森川輝久副院長、稲垣泰和医

師、遠藤美生医師の6人です。

△症例数・治療成績▽  
肝臓内科の1ヶ月間の外来通院患者数は約1100人、年間の入院症例数は約350人で、その内訳は、抗ウイルス療法の導入を

行い、患者さんごともっとも適した抗ウイルス剤（インターフェロン、ラミブジン）を選択して、肝硬変の進展率は未だ低いという成績を得ています。

性肝炎120例、自己免疫性肝疾患の診断と治療を行う30例、内科学的治療（肝動脈塞栓術やラジオ波熱凝固療法、エタノール注入療法など）を行う肝細胞癌症例150例、および肝硬変症例、薬剤性肝障害例、急性肝炎例、劇症肝炎例など多彩な肝臓疾患を治療しています。

B型およびC型慢性肝炎例では、その炎症の進行度、ウイルス量、ウイルスの遺伝子型や、個人の体質を適切に評価し患者さんご

とにもっとも適した治療法（ペグインターフェロン、インターフェロンとリバビリン併用療法、インターフェロン少量長期治療）を

慢性肝炎でも同様の評

トーとして安んじていますので安心して治療を受けられることと思



## 産婦人科

産婦人科部長

草西 洋

産婦人科は4名の医師（男性医師2名、女性医師2名）、1名の産婦人科外来専任の超音波検査士で年間約550件の分娩と約400件の手術を取り扱っています。

科は妊娠出産を扱う産科部門と女性特有の疾患を扱う婦人科部門に分かれますが、東播地域の公立総合病院として両部門のバランスを考えた運営に努めています。

両部門の特色についていえば、婦人科の診療の特徴は経腔手術の経験が豊富であること

です。おなかを切らずに腔から子宮を摘出する腔式子宮全摘術をはじめとし、子宮や膀胱が下垂している場合の修復手術、尿失禁・便

失禁の修復手術があり

ます。そして内視鏡手術（腹腔鏡手術）も当科の特徴といえます。

最近の内視鏡手術の件数は年間100件ペースで、実施しており、これは全身麻酔手術のなかの40%になりま

す。卵巣腫瘍、子宮筋腫の予定手術のほかに、子宮外妊娠、卵巣腫瘍の茎捻転など緊急性のある手術もできる限り内視鏡でおこなうように努めています。

腔式手術、内視鏡手術ともおなかを切らずに手術を終えることができ

ます。術後全身状態の回復も速やかとなりま

す。悪性腫瘍関連では卵巣癌は厚生労働省の指定基準を満たしてい

ますし、子宮癌手術は取り扱い件数は少ない

です。希望者にはアロマセラピーも使用して

ます。平成15年には540件の分娩がありそのうち80件は帝王切開によるもので

す。双胎分娩は13件で7件は経腔分娩でした。早産は26件（4.8%）、新生児体重が2500g未満は56名

でした。最近の少子化、晩婚化のなかで今

まで以上に安全に配慮した慎重な分娩管理を行な

って参ります。外来診療では一般的な診療のほかに更

なる診療のほかに更

る。希望者にはアロマセラピーも使用して

ます。平成15年には540件の分娩がありそのうち80件は帝王切開によるもので

す。双胎分娩は13件で7件は経腔分娩でした。早産は26件（4.8%）、新生児体重が2500g未満は56名

でした。最近の少子化、晩婚化のなかで今

まで以上に安全に配慮した慎重な分娩管理を行な

って参ります。外来診療では一般的な診療のほかに更

なる診療のほかに更

る。希望者にはアロマセラピーも使用して

ます。平成15年には540件の分娩がありそのうち80件は帝王切開によるもので

す。双胎分娩は13件で7件は経腔分娩でした。早産は26件（4.8%）、新生児体重が2500g未満は56名

でした。最近の少子化、晩婚化のなかで今

まで以上に安全に配慮した慎重な分娩管理を行な

って参ります。外来診療では一般的な診療のほかに更

なる診療のほかに更

## 放射線科

放射線科部長

佐藤 修

放射線科は各診療科の依頼に応じて、各種の画像検査・画像診断、インターベンシ

ヨナル・ラジオロジ

は磁場を用いて、

る。希望者にはアロマセラピーも使用して

ます。平成15年には540件の分娩がありそのうち80件は帝王切開によるもので

す。双胎分娩は13件で7件は経腔分娩でした。早産は26件（4.8%）、新生児体重が2500g未満は56名

でした。最近の少子化、晩婚化のなかで今

まで以上に安全に配慮した慎重な分娩管理を行な

って参ります。外来診療では一般的な診療のほかに更

なる診療のほかに更

る。希望者にはアロマセラピーも使用して

ます。平成15年には540件の分娩がありそのうち80件は帝王切開によるもので

す。双胎分娩は13件で7件は経腔分娩でした。早産は26件（4.8%）、新生児体重が2500g未満は56名

でした。最近の少子化、晩婚化のなかで今

まで以上に安全に配慮した慎重な分娩管理を行な

って参ります。外来診療では一般的な診療のほかに更

なる診療のほかに更

# 看護部通信

## 3階東・NCU病棟紹介

3階東病棟看護師長 山中 秀子

### 1、3階東病棟

産婦人科(39床)

を中心にした診療科の女性患者さんが入院される45床の病棟です。病棟の目標を「一人一人が思いやりを持ち、責任ある看護を実践する。」と掲げ、助産師10名、看護師25名、看護助手2名で女性にやさしい病棟イメージを大切に、温かいソフトな看護サービスを心がけております。

婦人科では入院から手術・退院までのスケジュールを「クリティカルパス」というシートを用いて説明しています。『入院中の治療予定や経過が解りやすい』とご好評をいただいております。

産科では「安心で安楽なお産」をモットーに「立会い分娩」「母児同室制」「アロマセラピー」などを取り入れ、産婦さんのニーズに沿うべく努めております。

病棟の入り口は、患者さん手作りの四季折々の折り紙や壁飾りで飾られ、心和む雰囲気でお迎えいたします。看護の質・スタッフのマネーはもちろ

んと、アメニティにも心を配り、患者さんが安心して過ごせる療養環境の充実に努めております。皆様から多くのご意見を聞かせていただきながら、私たちにできる事から少しずつ改善するよう、スタッフ一同取り組んでおります。

2、新生児・NCU 当部署は3階東病棟の一角にあります。



同じゾーン内に「新生児室」と治療の必要な赤ちゃんのため

の「NCU (Neonatal Care Unit)」あり、小児科医とNCU看護師が担当しています。暖かい母体に守られていた環境から、きびしい子宮外の環境に出て、ひとり立

ちしていく適応の時期が新生児期です。感染防止のため保護隔離地域とし、ご面会や物品の持込制限など厳密な管理を行います。

抱き、肌と肌を触れ合

い、お母さんのぬくもりを赤ちゃんが直接感じられるようにするものです。カンガルーの親子の姿から名づけられました。早期に母乳接触が行なわれると、その後のより良い母乳関係の確立にきわめて重要な意味があることが証明されて

います。母親からの働きかけ(声、匂い、やすらぎ、安心感、肌のぬくもりなど)により、赤ちゃんは自然に多くのものを身につけることができるようになります。

は一定の時間ごと(例えば3時間毎)に赤ちゃんが眠っているも「おっぱいの時間」

があり、基準量を飲むまで授乳が続けられます。自律授乳方式では、赤ちゃんが欲しがるときに欲しがるときに授乳します。授乳室は24時間いつでも使用できるよう準備しております。お母さんがリラックスできるように、環境づくりに配慮し、椅子やBGMなどに工夫をしています。「母親が子供を抱きしめ、話しかけ、おっぱいをあげることによって、赤ちゃんは自分が愛されていることを感じ、それを心に刻み込むことで温かい心は育まれます。」と言われています。

またカンガルーケアは母乳促進にも効果があるとされています。当院は自律授乳方式を行っています。従来

## 診療案内

内科、肝臓内科、心療内科、精神科、神経内科、消化器科、循環器科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

◎初めて受診される時

1. 新患受付にある新患受付番号発行機から、番号札をお取りください。

2. 診察申込書に必要事項をご記入ください。

3. 新患受付前、順次番号をお呼びし、受付をします。

4. 新患受付後、カルテをお渡します。それをもち、各診療科の受付窓口へ渡していただき、各診療科診察室前でお待ちください。

5. 診察室から、お名前をお呼びします。

◎受付時間

月～金：午前8時30分～午前11時30分

ただし、脳神経外科(月) 神経内科(水)

耳鼻咽喉科(木) は午前11時まで

女性専門診療は第2・第4金曜日午後2時

(完全予約制・予約専用電話 9182356)

なお、健康診断は受付時間が異なりますのでご注意ください。

健康診断：月～金の午前8時～午前10時

◎健診ほか(いずれも有料です)

1. 乳児健診(生後一・三・六・九・十二か月児が対象)

2. 予防接種(小児が対象、予約が必要です)

日本脳炎、麻疹、三種混合(百日せき、ジフテリア、破傷風)、二種混合(ジフテ

リア、破傷風)、風しん

毎週水曜日 午後1時～1時30分

3. 先天性股関節脱臼健診

診察 毎週水曜日 午後2時～午後3時

いずれも詳細は、市民病院業務課にお問い合わせください。

明石市立市民病院業務課

電話 9123323

### 病院ホームページ公開中!

明石市立市民病院ではホームページを運用しています。下記 URL までアクセスください。

<http://www.city.akashi.hyogo.jp/hospital/shiminhosp/index.html>

# マンモグラフィ

ー乳がん早期発見のためにー

現在、日本では食生活の欧米化、少産、晩婚といったライフスタイルの変化から、乳がん患者が増加の傾向を示しており、壮年層の女性ではがん死のトップとなっています。しかし、乳がんは早期に見れば、救命率の高い疾患であり、乳房を温存させることも可能です。マンモグラフィ（乳房X線撮影）によって、視触診ではわからない早期がんの発見率が高くなるとの報告があり、近年、マンモグラフィの有効性が示されています。マンモグラフィは専用の撮影装置を用い、乳房を撮影台に挟み込んで撮影していきます。乳房を引き伸ばし、薄く均一に圧迫することによって、乳房を構成する乳腺組織の重なりを防いで診断能の高い検査を行うことができます。更に、被ばく線量も低減します。乳房を圧迫することによって多少の痛みを感じることもありますが、撮影に必要な影に必要なことですので、できる



限りご協力いただけるようお願いしています。私たちは日常生活において宇宙からの自然放射線による被ばくを受けていますが、それとマンモグラフィによる放射線被ばくを比較すると、マンモグラフィは東京〜ニューヨーク間の飛行で浴びる自然放射線（宇宙線）量のほぼ半分程度に相当します。また、当院では、女性の立場から同じ目線で検査を受けていただけるよう、全て女性技師が担当させていただきます。更に、講習を受け専門資格を有した技師がおり、被ばくや検査精度の管理に努めていますので、安心して検査を受けていただけます。検査については、患者さまにわかりやすい説明と理解をしていただけるよう心がけていきたいと思っております。

（放射線科）

## 院内情報局

この情報は 11 月 1 日  
現在のものです。  
詳細は総務課まで

### 健康明石 21 市民公開講座

- 11 月 18 日（木）  
「頭痛とめまいーこんなときには急いで診察をー」：神経内科  
「早期受診が必要な耳鼻科疾患ー早めの手当てが肝心ー」：耳鼻咽喉科
- 12 月 16 日（木）  
[つらい腰痛の治し方、予防法]  
「腰痛」：整形外科  
「腰痛体操」：リハビリテーション科
- 1 月 20 日（木）  
[腹痛のいろいろ]  
「腹痛を生じる病気」：消化器科  
「手術を要する腹痛」：外科

各日とも午後 2 時から、正面玄関右手の階段を上った 2 階講義室で開催します。  
入場無料です。直接会場までお越しください。

### 平成 16 年度 院内コンサートのお知らせ



- 1 開催日 平成 16 年 12 月 18 日（土）午後
- 2 内容
  - ① ハワイアンバンド『ルナ・ハワイアンズ』による演奏（冬バージョン）
  - ② 小児科大曾根医師によるバイオリン演奏
  - ③ 小児科大曾根医師と看護師との共演
  - ④ 看護師による手話コーラス

※変更の場合もあります。

（写真は昨年のコンサートの様子です。）

## いや癒しの森 作品募集

「癒しの森」では皆様からのご意見、作品を募集しています。  
お問い合わせ 広報委員会

### 編集後記

編集長がかわり、二作目ともなれば、少しは変化をもたせたく努力しましたが、なかなかどうして、困難極まりないです。とは言え、秋の夜長に虫の声を聞きながら編集をしていますと、なかなか風情があってよいものです。この新聞ができる頃はきっと紅葉の時期も間近ではないでしょうか。四季に恵まれたこの国を私は愛してやみません。

（月下独酌・編集長）